

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオ（山口県の場合、注意報：5,000 細胞/mL、警報：10,000 細胞/mL）が最大で **6,400 細胞/mL** 確認されました。昨日まで、この種の赤潮水塊は、池島、片島及び大島付近で確認されており、細胞数が警報レベルに達していました。また、赤潮水塊が移動及び拡散していますので、給餌などの作業については、十分注意してください。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:30~11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存 酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス *1	ヘテロシグマ アカシオ *1
片島奥 下図①	1	-	-	-	0	6,400
片島出荷場 下図②	1	-	-	-	0	5,500
田ノ浦 下図③	1	-	-	-	0	5,600
ヒロウラ 下図④	0	-	-	-	0	281
	5	-	-	-	0	340
	10	-	-	-	0	3

\*1：魚類を死滅させる恐れがある種

〈下図〉

